

関西交通新聞

本格的な夏を迎えて

車を運転される方への注意

夏休みと子供たち 注意ポイント

普段はあまりないはずの子供たちが、夏休みを迎えると道路などで自転車走行をすることが大きく増加します。車のドライバーの皆さんは、子供たちの行動を予測して、安全運転に普段より一層の注意が必要になります。子供の行動は、大人では予測することができないことが多いこともあります。交通事故は、重大な転機となることもあり、人生に大きな影響を及ぼす可能性があります。安全運転

この枠は
2行です

夏の交通事故防止運動 七月十一日から三十一日まで

夏の全国交通事故防止運動が行われます。車の運転を行う場合は、夏の太陽の影響で視界を妨げられることもあります。運転には最大限の警戒を行うように注意しましょう。また、車だけでなく、今年からは自転車による違反も増加していますので、自転車だからといって甘く見ないことを強くおすすめます。自転車に乗るときも、最大限の注意を払って安全に乗るようにしましょう。事故は多くものを失うことにつながります。特に、人の命は大切です。

慌てず冷静な対応を行いましょう。ひき逃げなどの行動は、絶対に行ってはなりません。事故を起こしてしまった場合は、すぐに警察や消防に連絡をして、安全確保に取り組みしましょう。逃げてしまうと、それは交通事故ではなく、殺人と同じようなことになり、多くの大切なものを失うことにもなります。

夏の交通安全週間

7月は夏の交通安全週間があります。その期間だけ交通安全を守るのではなく、運転中は常に交通ルールを守ることが最優先にすることを推奨します。安全運転を行うことで、交通事故が警戒と安全運転を心がけて、交通事故を起こさないようにしましょう。

新規道路開通

今のところは関西圏で新しい道路の新規開通は確認されていません。しかし奈良県奈良市内ではバイパス道路となる高架道路建設に伴う道路工事のため大きく車線規制を行っている区間がある部分があります。

それに伴う道路工事の関係で視界不良になる区間もありますのでそういった場所を通過する際は安全運転で気を引き締めて運転をしましょう。ちょっとした油断が大きな事故を誘発する要因となります。事故発生の防止には最大限の安全に対する配慮が重要です。

新規鉄道開通

今のところは、新規の鉄道開通情報は入っていません。ですが大阪モノレールの延伸工事が着々と進んでいます。工事完成はまだですが、と先の話になりますが完成すれば大きな経済効果を生むことになるかもしれません。

飲酒運転はやめましょう お酒を飲んだら車の運転はだめ

夏の暑い日にはお酒を昼から飲む方もいるでしょう。お酒を飲んだ方は絶対に車の運転を控えましょう。お酒を飲んで車の運転などをすると、判断能力が欠如したり、いつもよりも気分よく感じることから、スピードを通常時よりも出してしまつこともよくあります。そんな時に交通事故を起こしてしまうと、取り返しのつかないことになります。

けでも、安全運転への意識を向けることができません。